

第1回 未来のまちづくりアイデア共創ワークショップ【自分事化の促進】

昨年度、本市のまちづくりの総合的な方針である「岐阜市未来のまちづくり構想」を策定し、本構想を踏まえながら、ワクワクするような未来の岐阜市を創っていく具体的なアイデアを出し合うワークショップを開催しました。

第1回では、「自分事化の促進」と題して事務局が構想の説明を行い、まちづくりの主体は、市民であることを参加者のみなさんと共有しました。

日時：7月28日（木） 18:30～20:30

場所：ぎふメディアコスモス かんがえるスタジオ

参加者：20人（オンライン1人、市内在住・在勤・在学等）

【当日の様子】①事務局の説明 ②・③感染防止を図りながらの意見交換



【発表いただいた主な意見】

〈岐阜市の良いところ〉

- ・若い世代がまちづくりに参加しているところ
- ・程よく田舎で、程よく都会であるところ
- ・出身中学校などの地元愛が強い人が多い
- ・教育施設や物品が充実している
- ・和傘、提灯などの伝統工芸品がある など

〈岐阜市の課題〉

- ・住むイメージはあるが働くイメージがない
- ・観光資源が点在しており、観光するのに不便
- ・市民が岐阜市の魅力に触れる機会が少ない など



〈2040年頃の理想の岐阜市〉

- ・みんなが岐阜市に誇りをもっている
- ・自分の好きなことが探求できるまち
- ・人と人との結びつきが様々なところであるまち
- ・地域資源がいかされたまち など

〈理想の岐阜市を実現するために自分ができること〉

- ・イベントに参加するなどして市のことを深く知る
- ・SNS等を使い情報発信をする
- ・清掃活動など地域の行事に参加する
- ・若い世代に様々な刺激を与える
(地元の人などと多様な機会・世代とを結び付けたい) など